

一般社団法人静岡県測量設計業協会

第483回 理事会議事録

日 時 平成28年10月26日(水) 15:00～16:30

場 所 静岡県測量設計業協会会議室

出席者(理事) 杉山博、藤山義修、大鐘祥太郎、鈴木達美、近藤拓己
小澤和宏、山村卓道、宮島直久、桑原 篤
(監事) 吉田英司

理事10名のうち9名が出席し、定款第32条第1項による定足数に達している。

議 長 定款第31条第1項の規定により、杉山博会長が議長となる。

議事経過の概要とその結果

議題1. 静測協事務局パソコン・ソフト更新の作業状況について

1. パソコン、2. 土木積算S・Eの管理システム、3. セキュリティ及び4. 光回線化の4項目について、キャノン、静測協アドバイザー及び富士ゼロックスの3者から得た見積り内容を桑原事務局長が説明した。なお、現契約者のキャノンからの見積りが今回の作業の発端となったことから、改めてキャノンから再見積りを取り、最終的には3者の見積りを比較したうえで決めたいと桑原事務局長が説明した。ただし、1. パソコンに関する項目のうち、現在使用している「奉行21」のサポートが年度内に切れ、後継ソフトである「奉行Jシリーズ」への無償バージョンアップの申込条件(保守契約加入10月末)が迫っていることと、現在使用しているADSLが年度内にサポートが切れ、4. 光回線化の項目は今まで異議もなく且つ申し込みから工事までの期間も要することにより事務局業務に支障を生ずることも懸念されるため、案どおり進めたいと桑原事務局長が説明した。また、2. 土木積算S・Eの管理システムについては、パッケージソフトを採用せず、現在使用中のエクセル等を活用して業務の改善を検討していきたいと桑原事務局長が説明した。説明後、審議した結果、理事会は了承した。

報 告

1. 県交通基盤部関係者との意見交換会の開催について(当日資料)
明後日開催される意見交換会の進め方について、桑原事務局長が説明した。
2. 県優良業務委託表彰式について(静測協出席者等)
表彰式と技術講習会について、桑原事務局長が説明した。また、実務者に

についても技術講習会へ出席するように、改めて会員に依頼したことを報告した。

3. 第2回情報化施工推進WGの開催について

亀谷技術委員長と辻本委員が出席することを、桑原事務局長が報告した。杉山会長からは、重要な情報があれば会員にお知らせするように事務局に指示があった。

4. 全測連全国会長会議と第4回理事会の開催について

全測連から開催案内が静測協に届き、杉山会長が出席すると回答したことを桑原事務局長が報告した。

5. 「静岡県建設産業の主張 2016」について（開催案内）

会員に開催案内をお知らせしたこと、桑原事務局長が出席することを報告した。

6. 建産連事務局長会議報告

28年度の事業執行状況と今後の事業予定について、出席した桑原事務局長が報告した。

7. 平成28年度独禁法遵守研修会の開催について

建設関連4団体の共催について協議したところ、静測協、県建設コンサルタント協会及び県地質調査業協会の3団体による共催になったことを桑原事務局長が報告した。また、講師の手配も済んだことを報告した。

8. 平成28年度静測協社長研修会開催報告

10月20日に開催された社長研修会について、桑原事務局長が報告した。来年度は、全測連中部地区協議会経営者研修会を兼ねて社長研修会が開催されるため、広報・経営改善委員会は開催日・場所を今後検討していくようにと、杉山会長から発言があった。

9. 平成28年度静測協業務執行報告について

定款第22条第5項に基づき、業務の執行状況について、桑原事務局長が報告した。

10. その他

土木積算S・E選定後期講習会・修了試験が終わり、土木積算S・E選定を協議するための土木積算システム運営委員会を11月15日（火）に開催することに決定した。

「静測協2017新年号」の編集状況について桑原事務局局長が報告するとともに、原稿作成を分担される方には再度依頼した。

以上の議事が正確であることを証するため、定款第33条第2項の規程により、出席した会長及び監事が記名押印する。

平成28年10月26日

会 長 杉 山 博 ⑩

監 事 吉 田 英 司 ⑩